



第12回AEM-METI会合  
2005年9月29日

共同メディア宣言<仮訳>

AEM-METI会合は、2005年9月29日にラオス人民民主主義共和国のビエンチャンで行われた。この会合は、スリボン・ダラボン・ラオス商業大臣と小此木八郎経済産業副大臣の共同議長により行われた。

アセアンと日本の貿易投資関係

1. 閣僚たちは、最近の国際的、地域的な発展、特に日アセアンの経済連携に重大な影響を与える展開について意見交換を行った。日本は絶えずアセアンの主要な貿易相手国であり続けている。2004年には、日本は米国を凌駕し、アセアンの最大の貿易相手国となった。閣僚たちは、2002年の低成長以降、日アセアンの二国間貿易が堅調に推移していることに留意した。2004年には、貿易総額は19.9%増加し、2003年の1134億USドルから、2004年には1359億USドルに達した。2005年の第一四半期には、日アセアン間の二国間貿易は、既に298億USドルに及んでいる。
2. 日本は又、アセアンの第3番目の海外直接投資国である。日本の海外直接投資は、2003年は、2320億USドルから2004年には2540億USドルへと9.5%増加している。

日アセアン包括的経済連携（AJCEP）の枠組みの下での作業の進展

3. 閣僚たちは、AJCEP交渉の進捗と交渉の進展に向けた日アセアン包括的経済連携委員会（AJCCEP）の努力について留意した。
4. 閣僚たちは、AJCEPの枠組みに従い、可能な自由貿易地域の要素を含むAJCEPの実現のための措置を実施する約束を再確認した。
5. 閣僚たちは、AJCEPを実現するため、交渉を加速するための措置を検討することをAJCCEPに指示した。

日本の新経済協カイニシアティブ：アセアン域内及び日アセアン経済統合に向けた協力

5. 閣僚たちは、2004年のジャカルタにおける日アセアン経済大臣会合（AEM-METI）において日本が提案した日アセアン経済連携協力のための協力（中川イニシアティブ）の着実な実施と進展を歓迎した。貿易投資円滑化、新規加盟国支援およびアセアンの産業発展の基盤強化といったプロジェクトは、アセアンの経済統

合を加速し、日アセアン包括的経済連携を強化することを助力するための補給路となっている。

6. 閣僚たちは、また、アセアン経済統合を加速化し、日アセアン経済連携を強化するための日本の新たなイニシアティブ（『アセアン域内及び日アセアン経済統合に向けた協力』）を歓迎した。本イニシアティブの下で、日本は以下の分野でアセアンを支援する。

（I）アセアン経済統合強化に向けた貢献：

RFIDタグ（ICタグ）を活用した貿易円滑化策の具体的アクションプログラム策定及びサプライチェーンマネジメント実証実験、アセアン各国の持続的経済成長に関する（省エネルギーおよびリサイクル）ワークショップの開催

（I I）新規加盟国に対する協力支援：

2006年2月を「メコン月間」とし、「メコン展」などの開催による当該地域（CLMV各国）への貿易投資促進

（I I I）アセアンの中小企業支援のための財務管理プラットフォーム構築：  
アセアンの中小企業のための財務管理強化

7. 閣僚たちは、また、2005年9月30日に行われる日CLMV大臣会合に向けた取り組みに留意した。閣僚たちは、BIMP-EAGAを含む準地域の発展を支援するための更なる協力活動がなされることに合意した。
8. アセアンの閣僚たちは、アセアンに対する日本の継続的な支援に対し、日本に謝意を表し、特に、（アセアン）メンバー国間の格差是正、経済統合の深化、アセアン経済共同体の設立に向けたビジョンの実現のための支援を感謝した。

#### 日アセアン経済産業協力委員会（AMEICC）改革

9. 日アセアン経済産業協力委員会（AMEICC）は、第12回日アセアン経済大臣会合の一部として開催された。閣僚たちは、AMEICCの下でプロジェクトが適時、かつ効果的な方法で実施されていることを評価しつつ留意した。
10. 昨年の日アセアン大臣会合で、AMEICC改革についてSEOM-METIとAMEICC事務局に指示されたことを受け、閣僚たちは、アセアン経済共同体の実現のためのアセアン経済統合に貢献するための改革の明確な方向性について、敬意を表しつつ留意した。
11. 閣僚たちは、AMEICCの新しいワーキンググループの創設に関して、日アセアンにおける貿易・投資の促進に貢献するITサービスに関する協力関係の場としてITワーキンググループの創設を歓迎した。彼らは、また、AMEICC活動の一環につながる持続的成長（省エネやリサイクル）に関するワークショップのイニシアティブを歓迎した。
12. 閣僚たちは、また、アセアンメンバーの格差是正のための更なるメコン地域支援のために、「原レポート」の実現を目指す具体的な活動を歓迎するとともに、東アジア経済統合にむけたアセアン支援のための「化学ワーキンググループへの中国・韓国の招待計画」に留意した。

#### その他の分野における協力

- 1 3. 閣僚たちは、SEOMによる日アセアンビジネスカウンシルの設立を承認し、そこで、（日アセアン）双方の経済人が協働し、日アセアンの貿易投資関係の向上のためにビジネスダイアログを行うこととなった。
- 1 4. 閣僚たちは、また、**2005**年7月の第6回の日アセアン高級事務レベル会合において、エネルギーのデータベースの後進のための第2段階及び省エネプロジェクトの促進を歓迎した。